

平成 27 年度認定



氏名	たかだ ゆきお 高田 幸男	生年	昭和 18 年生
住所	北海道雨竜郡北竜町		
品目	黒千石大豆 ・ 北海道在来の極小黒大豆で子実は緑色（差別化可能） ・ 古くは軍馬の飼料や緑肥として利用したが、1970 年代以降、生産が途絶 ・ 他の黒大豆より栄養価が高いとされる ・ 高い積算温度が必要で、蔓化・倒伏しやすく、栽培が難しい ・ 極晩生で収穫期が初雪間近となる		
技術	必要積算温度が高く、栽培が難しいという欠点を補う栽培管理技術 ・ 早期播種、的確な除草体系、生育に合わせた追肥（葉面散布を含む） ・ 農業試験場や普及センターの協力を得て「栽培こよみ」を作成 ・ 心土破碎等による排水対策と土壌の酸度矯正		
活動状況	・ 平成 17 年度から栽培に着手し、栽培面積は 27 ha から 119 ha（25 年）に増加 ・ 平成 19 年に黒千石事業協同組合を設立し、納豆等の商品開発を推進 ・ 産地活性化総合対策事業（新技術活用型産地育成支援事業）により、多収・早生化栽培技術を開発中		
相談に応じられる分野・内容	・ 黒千石大豆について、現地における収量・品質向上のための土づくり、栽培管理等についての相談や技術指導加工に関する相談・指導 ・ 体験型バスツアーの受け入れ ・ 在来種なので、他地区では困難と思われるが、特産品開発手法では可能 ・ テレビ等報道関係の取材受け入れ、番組出演		





受賞歴	平成 26 年            きたしん「ふるさと振興基金・産業技術奨励賞」 平成 30 年 11 月    第 5 回「ディスカバー農山魚村（むら）の宝」選定
主な役職	黒千石事業協同組合理事長 ・平成 27 年～        地域学校給食 副会長 ・平成 28 年～        北竜町振興公社 取締役 ・平成 30 年～        北竜町観光協会 副会長
HP	